

13 呉羽中学校

所在地 〒930-0138 富山市呉羽町6662

電話 076-434-3200

FAX 076-434-3209

ホームページ 呉羽中学校

開校年月日 昭和22年(1947)4月19日

校長 池淵 直人

検索



QRコード



学校のあらまし

本校は、富山市の西部に位置し、ゆるやかに起伏する緑豊かな呉羽丘陵に、春は桜や梨の花が一面に咲き誇り、初秋には、梨の甘い香りが漂う自然豊かな環境にあります。

校区は、呉羽小、長岡小、寒江小、老田小、古沢小、池多小の6小学校からなり、校区外の小学校から通学している生徒も多くいます。

平成20年に完成した新校舎で生徒たちは、「聡明・勇気・友情」の校訓をモットーに主体的な活動に励み、個と集団の高まりを大切にしながら、部活動と勉学の両立を目指して生き生きとした学校生活を送っています。

教育目標

【校訓】 聡明・勇気・友情

聡明 創造性を生み出す知性を身につけた生徒

勇気 強靱な心身を養い、自信をもって行動する生徒

友情 人の心を解し、共に高め合える生徒

【学校教育目標】

互いのよさを認め合い、豊かな知性とたくましい行動力を身につけた生徒を育成する。

学校行事

- 4月 始業式、入学式、創立記念式
- 5月 修学旅行(3年)、梨の摘果体験(1年)
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、
県中学校総合選手権大会、終業式
- 8月 梨の収穫体験(1年)、始業式
- 9月 中間考査、学校公開日、体育大会
- 10月 市中学校新人大会、藤ヶ丘祭、
校外学習(1、2年)
- 11月 期末考査
- 12月 終業式
- 1月 始業式、書初大会、
「夢に向かってステップ・ワン!『13歳の学び』」
- 2月 新入生説明会、学年末考査
- 3月 卒業式、修了式

生徒数

(令和6年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	83	88	85	11	267
女子	85	86	93	3	267
合計	168	174	178	14	534
学級	5	5	5	3	18

学校の歩み

- 昭和22年 呉羽小学校講堂を間借りして開校式を挙行
- 昭和34年 早稲田大学の吉阪隆正氏に校舎設計を依頼
- 昭和37年 射水東部中学校の廃校に伴い、呉羽一円が
通学区に指定
- 昭和40年 富山市と合併、校名を富山市立呉羽中学校と改称
- 平成4年 第1回呉中音楽祭開催
- 平成9年 秦皇島市中学生親善訪問団来校
- 平成13年 アメリカ合衆国ユージーン学園と交流
- 平成16年 アメリカ合衆国ダーラム市中学生親善訪問団来校
- 平成16年 6小学校と小中連携教育を開始
- 平成17年 呉羽中学校改築工事起工
- 平成18年 普通教室棟、体育館竣工
- 平成20年 呉羽中学校改築工事完了・新校舎完成
- 平成21年 文部科学省「道徳教育実践研究事業推進校」に指定
グラウンド、テニスコート改修工事完了
- 平成23年 キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞
- 平成28年 創校70周年記念式典を挙行

工夫している本校の取り組み

- ① 確かな学力の保障
基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけた生徒を育てます。
- ② 健やかな心と体の育成
互いを尊重し合い、たくましく生きるための強い心と健康な体を形成できる生徒を育てます。
- ③ キャリア教育の推進
キャリア教育の視点に立った教育の推進を通して、自分の夢や生き方を創り続ける生徒を育てます。
- ④ 特別支援教育の充実
特別支援教育の充実を通して、生徒一人一人の学びと居場所を保障しながら、生き生きと登校する生徒を育てます。

学校の様子

ガラス張りの廊下、各学年棟の広いオープンスペース、広い体育館、明るいランチルーム、県内随一の相撲場等、充実した教育環境が整っています。



呉羽中学校が目指す「学校づくり」

「夢のふくらむ学校」

追究

実感

連携

尊重

・確かな学力の保障

・健やかな心と体の育成

・キャリア教育の推進

・特別支援教育の充実

- ・個に応じたきめ細やかな教科指導
- ・少人数授業やチームティーチングの導入
- ・小中連携教育による円滑な学びの接続
- ・週末課題等、家庭学習の充実
- ・生徒、保護者、地域からの学校評価と学校改善
- ・授業研究、公開授業を軸とした研修の充実
- ・一人一人に応じた進路相談の充実

- ・生徒会の自主的、自治的な活動の充実
- ・創造性豊かに参画する学校行事
- ・福祉施設等でのボランティア活動
- ・SCによる心の授業（SOSの出し方に関する教育）
- ・道徳教育の推進と規範意識の向上
- ・読書活動の推進
- ・目標に応じた部活動への積極的な参加
- ・各専門医の講演会
- ・耕心委員会による「シューズのかかとをそろえる」活動の推進
- ・食育の推進

- ・「スキスキ・くれば」挨拶運動の推進
- ・保護者・地域から学ぶ講演会等の実施
- ・『社会に学ぶ『14歳の挑戦』の実施
- ・『夢に向かってステップ・ワン！』『13歳の学び』の実施
- ・「夢ふくらむプロジェクト」の実施
- ・学校だより、学年だより、相談室だより、保健だより、HP等による情報発信

- ・生徒一人一人の学びと居場所の保障
- ・ガイダンスの機能やカウンセリングの機能の充実
- ・「個別の指導計画」等に基づいた個に応じたきめ細やかな指導や支援
- ・校内支援体制の整備と家庭や専門員、関係機関等との連携
- ・「人権を考える週間」「思いやり集会」の実施
- ・特別講師による講演会

1年間のおもな行事



3年生 修学旅行



1年生 校外学習



梨の収穫体験学習



2年生 校外学習



体育大会



藤ヶ丘祭(合唱コンクール)



「夢に向かってステップ・ワン!」「13歳の学び」



「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」



高校生に学ぶ

部活動

部活動名	卓球、新体操、バドミントン、ソフトボール、ハンドボール、サッカー、陸上競技、相撲、ソフトテニス、硬式テニス、軟式野球、柔道、バレーボール、剣道、水泳、駅伝（特設）、スキー（特設）、吹奏楽、美術、茶道、科学
近年の成績	〈相撲部〉H11～17・19～R1、R3～5年度全中団体出場（17年度3位）、29年度全中個人2位、全日本女子相撲個人（23年度2位）（24・25年度3位） 〈サッカー部〉R4年度北信越1位、R4・R5年度全中出場 〈バレーボール部〉25・26年度全中出場、28年度全中ベスト8、22、23、25～28、30年度北信越出場 〈陸上競技部〉29、30、R1年度北信越出場、30、R1年度全中出場 〈ハンドボール部男子〉R3年度北信越2位、R3年度全中出場、30、R1年度春中ハンド出場 〈ハンドボール部女子〉30、R3年度北信越出場、27年度春中ハンド3位、28～30年度春中ハンド出場 〈ソフトボール部〉23年度北信越3位、20年度県選抜優勝、21・23・26年度県選手権優勝、24年度県選手権2位 〈剣道部〉R4・R5県選女子団体優勝、R4・R5年度全中出場 〈吹奏楽部〉23・24年度中部日本吹奏楽コンクール県大会金賞 〈野球部〉20年度北信越出場 〈卓球部〉25～29年度北信越出場 〈新体操〉R5年度個人北信越出場 〈硬式テニス部男子〉29、R4・R5年度全中出場、30、R1年度北信越出場 〈硬式テニス部女子〉27・28年度全中選抜大会出場、27～30、R4年度北信越出場（29年度1位）、R5年度全中出場 〈柔道部〉25～30、R1,R3,R5年度全中個人出場、30年度全中団体出場、29・30年度北信越団体出場 R4年度北信越個人出場 その他多くの部活動が県大会等に出場